平和で自然豊かな馬毛島が不沈空母化され、

同時に巨大な軍港へと変貌する建設計画

— オンライン講演学習会の主旨について —

今年 11/19(土)～12/11(日) に開催されます日本科学者会議（以下「JSA」と略称）「第 24 回総合学術研究集会 in 大阪」で最終日「A2 戦争と平和をめぐる科学者の社会的責任、市民との共同」で、「馬毛島アセスの軍事的問題」（裏面資料）と題して講演されます JSA 愛知支部交通問題研究委員会アセスメント部会代表 中川 武夫氏（中京大学名誉教授）が鹿児島在住の科学者の皆さんにも投げかけられている問題です。中川氏は「『馬毛島基地建設事業に係る環境影響評価準備書』の環境保全見地からの意見書」をすでに熊本防衛支局建設計画官付に提出されている方です。

本オンライン講演学習会開催の意図は、馬毛島の自然・水産業・環境問題に関わる専門家集団が鹿児島大学を中心に在籍されていますし、その方々にも、馬毛島を含む種子島の現状把握と今後の展開を自分の専門的見地から地道に研究を継続していただく動機付けの機会になってほしいという願いがあります。同時に平和で自然豊かな馬毛島を含む種子島が軍事基地化を阻止したいと思う方々にも、現在どのような建設計画が進もうとしているのかについて知る機会として、是非ご参加をお願いしたいと思います。

オンライン講演学習会要項

(1) 9月28日(水) 18:00—19:45

○挨拶 5分 ○講演 1時間 ○意見交換 40分

(2) 講師：中川武夫氏（JSA 愛知支部交通問題研究委員会アセスメント部会代表）

(3) 内容 ○軍事施設建設そのものの問題点 ○大気汚染・騒音等の問題点

○自然・水産業への影響

(4) 申し込み方法

件名：馬毛島オンライン講演学習会参加

申込先：西原誠司事務局次長メールアドレス (seiji-n@eco.iuk.ac.jp)

折り返し西原氏より Zoom ミーティング情報を送信いたします。